



に参加して!

ワールドカフェin熊野の

※紙面の関係で、皆さんの感想が紹介できなかったことをお詫びいたします。

熊野東中学校

阿部

理奈子さん

私は、普段から友達と、熊野町にあつたら便利だと思ふものなどの話を良くしていたので、今回の「ワールドカフェinくまの」への参加の話をいただいた時は、「大人の方々に私たちが普段思っていることを伝えられるチャンスだ。」と思いました。

実際に参加してみると、私が思っていたことと、他の人が思っていることが同じだったり、私が思いもしなかった意見が挙がり興味深かったりと、話し合いの輪が広がりました。

例えば「駅やショッピングセンターの設置」という意見は多く、どのグループでも話題に挙がっていました。逆に「なるほど」と思っていたのが「熊野でとれた野菜を販売できる場所を設ける。」というものです。駅やショッピングセンターを建てるには沢山のお金と場所を必要とするので、すぐにというのは難しいと思います。そう考えると熊野でとれた野菜を販売できる場所を設けるという意見は、

熊野町をPRすることにも繋がるし、すぐに出来ることなので効率的だと思いました。

今回の機会を頂いたことで自身、以前に増して熊野町に関心が沸きより良い町づくりへの希望を持つことへ繋がりました。

真剣に話し合いをするみんなと、真剣に私達に耳を傾けて下さる町議会議員の方々の様子から、熊野町をより良くしたいと思うパワーが生まれていたと思います。

これから、そのパワーが前進への一歩になれば嬉しいです。熊野町に実際に住む市民が力を合わせていくことで少しずつ、更に住みよい町になるのだと思います。

普段話すことのない大人の方が私達、中学生の意見を聴いて下さって嬉しく思ったし、これから大人になっていく私達にとって、他人事ではないのだと実感を持つ貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

熊野東中学校

和田

厚太君

「ワールドカフェinくまの」に参加してみて、多くの人が自分には気付かないような小さなことや、だれも思いつかないような大胆なことまでいろんな意見があり驚きと発見がとまりませんでした。

熊野中学校と熊野東中学校が合同で体育祭、文化祭をするという意見ができました。驚きましたが、大いに納得できました。そうすれば、もっと大規模に、大勢ですることになります。一体感が必要ですが、迫力があって盛り上がるって多くの方が来てくださいます。今でも地域の一大イベントですが、筆まつりぐらいの地域を挙げての一大イベントとも成り得ます。そうなれば集客効果もあり、とても実際のユニークな意見だと思いました。

魅力あるまちづくりについて考えて、熊野町の良い所、悪い所を考えることができ、これからの良い町づくりがどんなものか考えることができました。熊野町は深く調べると魅力があります。だから、その魅力を全面に出しても魅力ある町としてみんなに知ってほしいと思うようになりました。日本一のことでもいくつかありますが、それほど知られていません。「行きたい町は」と聞くと、みんなが「熊野町」って言えるように僕たちも頑張りたいと思いました。

町議会議員さんと話し、議員さんから話してくださったのでとてもうれしかったです。前のグループの説明も細かくしてくださったり、書くためのヒントを出してくださることで、とてもリラックスしてすることができました。

熊野中学校

柳平

詩乃さん

今回のワールドカフェでは、町議会議員の方々と「魅力あるまちづくり」について考えるという事で、私は少し緊張していました。

しかし、体操やハイタッチによるアイスブレイクに始まり、アットホームな雰囲気の中で、意見交換をすることができました。普段友達と話していた熊野町への要望を伝えたり、熊野町を魅力あふれる町にするには何が必要か、何をすることが出来るかを考え発表するのは楽しかったです。

三回メンバーを変えて話し合いを行ったため、自分には無い全く新しいアイデアを得ることができました。特に「熊野筆に付属品として化粧品を付けて売り出す。」という意見に驚きました。

私は、このワールドカフェで人数が多ければ多いほどそれだけのアイデアが集まり、良い案が出来ることを知りました。

また、故郷である熊野町の在り方や町民である自身の在り方を再び考え直す良い機会になりました。

今回のような素晴らしいワールドカフェが今後も続いていくといいなと思います。参加して良かったです。ありがとうございました。

熊野中学校

高田

葵さん

私は、三年生になって生徒会に入りました。その年にこのような記念の会が開かれ、参加することができてとても嬉しいです。

きちんと自分の意見を持ち、議員の方として同じテールの同級生と関わり合うことで、充実した時間を過ごすことができました。そして、自分の住む熊野町について深く考えるきっかけとなりました。

「三人寄れば文殊の知恵」と言うことわざがあるように、今回の会では、一グループ四人ずつ全体で二十人ほどが魅力ある町づくりという同じテーマで考えることで、おもしろいと思えるアイデアをたくさん聞けることができました。一人では思いつかない視点を知り、想像してみることが楽しく、でもしっかりと熊野町の今後について考えることができたので良かったです。

楽しく考えることができたのは、町議会議員の方々のお蔭でもあります。緊張をほぐす体操をしてくださったたり、何度も話しかけて下さったりと、何度自分たちのことを考えてくれてるんだと思いました。また、自分の経験したこと等を教えて下さりそこから考えが広がりました。

中学二年生という時期にこのような貴重な体験をすることができて良かったです。改めて自分の町はこんな良い所だ。ここをこうした方が良く自分ができることができました。本当にありがとうございました。

議長から一言

今回の「ワールドカフェinくまの」では、中学生の皆さんに熊野を「住み続けたい」、「住んで良かった」町にするためのアイデアを直接お聞きしたかったというところもありましたが、中学生の皆さんに今一度、自分たちの住んでいる熊野町について深く考えていただける機会になればいいと思います。開催をさせていただきました。

初めての試みではありませんでしたが、皆さんが、笑顔で明るく積極的に話し合いに参加していただいたおかげで、会場内には一体感が生まれ大いに盛り上がりましたね。

後日、皆さんからいただいた感想文を、全て読ませていただきます。

熊野町について真剣に考え、話し合えた満足感や達成感。それを議員に話してきた喜び。また、町を思う気持ち等が十分伝わりました。皆さんと過ごした貴重な時間をこれからの議会活動に活かしていきたいと思えます。

